

正誤表

記号

106

科目名

数学

受験者に対して、問題紙(解答用紙)に訂正があることを口頭で伝えたい、
下の枠の内容を黒板に書いてください。
内容は絶対に読み上げないでください。

〔誤〕

P.48 [Ⅳ] 2.4

→

〔正〕

点 Q から直線 AC に
下ろした垂線と直線 AB

点 Q から直線 AC に
下ろした垂線と直線 AC

2016年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～12ページ
世界史	13～28ページ
政治・経済	29～44ページ
数学	47～48ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。
日本史……………3か所
世界史……………3か所
政治・経済………3か所
数 学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (5) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (6) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (7) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (8) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

日 本 史

〔Ⅰ〕 次の文章（１）～（５）は、古代～中世における政治について叙述したものである。各文章を読んで、下記の【設問A】および【設問B】に答えよ。なお、同一記号の空欄には同一の語句が入る。 (50点)

- (1) 律令国家は、東北地方や九州南部に居住する原住民を異民族視するなかで征服や同化政策を推進し、しだいに中央集権体制下に組みこんでいった。東北日本海側の蝦夷に対しては、708年頃に最上川下流に出羽柵が築かれ、出羽国が新たに設けられた。その後、雄物川下流に（ア）が築かれ、国府もそこに移された。また太平洋側では724年に多賀城が築かれ、そこに陸奥国府と（イ）を置き、蝦夷支配の前進基地とした。なお、仙台市郡山遺跡からはこれにさきだつ官衙遺構が出土しており、7世紀後半にはこの地域まで律令国家の支配がおよんでいたことがうかがえる。その一方で、蝦夷は激しく抵抗し、720年には政府が派遣した按察使を殺害する事件、780年には陸奥国上治郡の大領で蝦夷の族長であった（ウ）が多賀城を焼き討ちする事件も起きた。律令国家は征服地の蝦夷（俘囚）を諸国に移住させ、関東などの農民を征服地に移住させるなど同化政策を積極的に進めた。

桓武天皇は、蝦夷に対する武力制圧と支配領域を拡大するため、797年、渡来系氏族出身の武人を征夷大將軍に任命し陸奥に派遣した。802年^a、多賀城にあった（イ）を北上川中流の胆沢城に移すとともに、さらに上流の地に志波城を築かせ支配城を北方へ拡大した。福島県・宮城県南部の太平洋岸では、この頃に築かれた大規模な製鉄遺構が多数検出されており、これらは蝦夷支配と連動するものと考えられている。

- (2) 桓武天皇は寺院など旧勢力の影響力の強い平城京を離れ、784年、山背国の長岡京に遷都し、次いで平安京に都を移して政治の刷新につとめた。地方政治にあたっては国司や郡司に対する取り締まりを強化し、国司の交代に際しての不正を防止するため事務引き継ぎの徹底化をはかった^c。桓武天皇の政治改革の方針は、平城天皇や嵯峨天皇にも引き継がれた。平城天皇は令に定

められた官司や官人の整理・統合をおこなって財政負担を軽減した。また嵯峨天皇に譲位後、上皇として藤原仲成・(エ)兄妹らと政治に介入し重祚を画策したが、天皇側が迅速に兵を出し鎮圧された。嵯峨天皇は、天皇の秘書官長としての(オ)や、京内の警察や裁判の業務を管轄する(カ)など、令の規定にはない官職を新設した。また律令の制定以後、社会の変化に応じてさまざまな法令が出され混乱が生じていたことから、行政実務の便をはかるため律令の規定を改め、新たに施行細則を定めた。この頃、律令制は大きく変質するにいたった。

- (3) 文治元年(1185)、後白河法皇は平氏討滅に功績のあった源義経に兄頼朝追討の院宣をくだすと、頼朝は武力を背景に法皇に迫り、義経の追捕を名目として諸国に守護、荘園や公領に地頭を任命する権利、戦時に農民に課す(キ)を徴収する権利、(ク)の実権をにぎる在庁官人を支配する権利を獲得した。これによって東国を基盤とした頼朝の支配権は西国にもおよぶことになり、武家政権としての鎌倉幕府の政治・経済的基盤が確立した。その後、頼朝は奥州藤原氏を滅ぼして陸奥・出羽2国を支配下においた。頼朝は、後白河法皇の死後まもなく、征夷大将軍に任じられ、ここに名実ともに鎌倉幕府が成立した。

幕府支配の根本となったのは将軍と御家人との主従関係で、将軍は御家人に対しておもに地頭に任命することで先祖伝来の所領の支配を保障したり、新たな所領や守護・地頭職をあたえた。こうした御恩に対して、御家人は戦時には生命を賭して戦い、平時には内裏や院御所の警固のほか、将軍御所の警備・諸門の守備にあたる(ケ)などをつとめ、従者としての奉公にはげんだ。御恩と奉公で結ばれた主従関係を基礎とする封建制度は、江戸幕府が滅ぶまで670余年間という長きにわたってつづいた。

- (4) 頼朝の死後、その長男の頼家が家督を継いだ。が、北条時政によって伊豆に幽閉されたのち謀殺された。頼朝の次男の実朝が3代将軍に就くと、時政は実朝を補佐する執権の地位につき幕政の実権をにぎった。その時政も娘婿を将軍に擁立しようとしたが、子の義時や政子の反対によって失脚させられ、義時が執権の地位を継いで政所別当を兼ねることになった。建保元年(1213)、

頼朝以来の侍所別当であった有力御家人の（コ）が義時に対して挙兵したが、激しい戦闘の末一族もろとも滅ぼされてしまった。その結果、義時は侍所別当も兼ね、幕府内における北条氏の権力を確立するにいたった。

鎌倉幕府の成立後も、京都の院を頂点とする公家勢力と鎌倉の将軍を頂点とする武家勢力との二元支配がつづいた。承久3年（1221）、後鳥羽上皇は院の近臣や幕府に不満をもつ西国を中心とした武士を頼りに義時追討の兵を挙げたが、幕府側は北条泰時・時房を大将に大挙して都に攻め上り、上皇側を破った。乱後、幕府は院側の上皇や天皇を配流・廢位するとともに公家方の所領を没収し、その所領の地頭職を恩賞として東国御家人たちに分けあたえた。また幕府は朝廷の監視と京都市中の警備のため六波羅探題を置き、長官には北条氏一族が代々任じられ、その地位は執権、連署に次ぐものであった。この乱は、幕府の朝廷に対する優位を確立し、幕府による西国支配を確立するうえで重要な契機となった。

- (5) 鎌倉時代の中期以降になると、分裂した二つの皇統が交互に皇位につくことが幕府によって定められた。大覚寺統の後醍醐天皇は即位すると、自分の子に皇位を継承できないことから幕府に不満をつのらせ、北条氏の独裁に不満をもつ御家人たちの増加を背景に倒幕計画を進めた。後醍醐天皇は二度にわたって倒幕を企てたもののいずれも失敗に終わり、幕府軍に捕えられ隠岐に配流となった。しかし、楠木正成をはじめとする新興の武士や幕府に不満をもつ西国御家人が挙兵し、畿内では騒然とした政治情勢となった。幕府の命令を受け騒乱の鎮圧に向かった足利高氏（尊氏）は寝返って京都の六波羅探題を攻略し、また新田義貞は鎌倉に攻め入り北条氏一門を自害させ、ここに鎌倉幕府は滅亡した。

【設問A】文中の下線部 a～j について、下記の各設問に答えよ。解答は漢字で解答欄 I－A に記入せよ。

- このとき征夷大將軍に任命された人物名を記せ。
- 784年に造長岡宮使となり、翌年、造營監督中に射殺された人物名を記せ。
- 前任者から新任者への引継ぎ書類を審査した官職は何と呼ばれるか。

- d. もともと令の規定にない官職は何と呼ばれるか。
- e. 藤原基衡が平泉に建立し、浄土庭園をとどめ、中尊寺をしのぐ堂塔禪房を誇った寺は何と呼ばれるか。
- f. これは何と呼ばれるか、漢字4字で答えなさい。
- g. 源頼家が幽閉されたのち謀殺された寺院の名を記せ。
- h. 源実朝は鶴岡八幡宮で暗殺されたが、実朝を暗殺した人物名を記せ。
- i. これは何と呼ばれるか、漢字4字で答えなさい。
- j. 鎌倉末から室町前期に活動し、領主に対抗して年貢納入を拒否する新興武士や商人・荘民からなる集団は何と呼ばれたか。

【設問B】文中の空欄（ア）～（コ）に最も適切な語句を下記の語群の中からそれぞれ1つずつ選び、その番号を解答欄I-Bに記入せよ。

- | | | | | |
|----|---------|---------|---------|----------|
| ア. | 1. 桃生城 | 2. 秋田城 | 3. 磐舟柵 | 4. 雄勝城 |
| イ. | 1. 奥州探題 | 2. 防人司 | 3. 鎮守府 | 4. 衛門府 |
| ウ. | 1. 藤原清衡 | 2. 安倍貞任 | 3. 阿豆流為 | 4. 伊治皆麻呂 |
| エ. | 1. 光明子 | 2. 薬子 | 3. 彰子 | 4. 定子 |
| オ. | 1. 蔵人頭 | 2. 撰政 | 3. 近衛府 | 4. 関白 |
| カ. | 1. 弾正台 | 2. 左京職 | 3. 檢非違使 | 4. 北面の武士 |
| キ. | 1. 年貢米 | 2. 出拳米 | 3. 兵糧米 | 4. 救荒米 |
| ク. | 1. 軍団 | 2. 郡司 | 3. 国衙 | 4. 荘園 |
| ケ. | 1. 鎌倉番役 | 2. 鎮西探題 | 3. 関東管領 | 4. 防人 |
| コ. | 1. 梶原景時 | 2. 和田義盛 | 3. 比企能員 | 4. 畠山重忠 |

〔Ⅱ〕江戸時代の美術に関する次の文章を読んで各設問に答えよ。なお同一記号の空欄には同一語句が入る。 (50点)

江戸時代初期の文化は、安土・桃山文化を受け継いだが、幕藩体制が安定するにつれ寛永期を中心として新たな文化が形成された。絵画では狩野派の絵師たちが幕府の御用絵師として組織化された。その代表的人物が、「大徳寺方丈襖絵」を描いた狩野〔 a 〕である。狩野派の絵師たちは世襲により多くの

分家に分かれ、江戸を中心に画壇に君臨した。一方、京都では上層町人である（ア）が現れ、装飾性を強調した大胆な構図で新たな様式を生み出した。その代表作が〔b〕所蔵の「風神雷神図屏風」である。後の元禄期における琳派の先駆となった。また同じく京都の上層町人であった（イ）は、多才な文化人として知られ、書や蒔絵や陶芸（楽焼）で、優品を数多く作り出した。彼は洛北鷹ヶ峰に芸術家たちを集め芸術村をつくるなど、寛永文化を担った重要な人物の一人である。

文禄・慶長の役の際に、諸大名が連れ帰った朝鮮人陶工たちによって九州・中国地方の各地で陶磁器の生産が開始された。（ウ）焼（鍋島氏）・薩摩焼（島津氏）・〔c〕焼（毛利氏）などが知られる。とくに（ウ）では李参平により磁器の生産が開始され、酒井田柿右衛門は上絵付法で赤絵を完成させた。

17世紀末から18世紀初めの元禄時代になると、幕政が安定して経済がめざましく発展した。その経済的発展によりそれまでの公家・僧侶・武士や特権的な町人等の上流階級だけでなく、一般の町人や地方の商人、有力百姓身分にまで多彩な文化を作り出す知識人が現れた。上方の有力町人を中心に、前代までの寛永期の文化を継承して、より洗練されたものが生み出されていった。

絵師では狩野派のほかに、大和絵系統の土佐光起が宮廷絵所預として朝廷に抱えられ、土佐派を再興した。土佐派からわかれた（エ）とその子具慶は、狩野派に加えて幕府の御用絵師となって住吉派を形成し、活躍した。京都では呉服商雁金屋の次男（オ）が（ア）の装飾的な技法を取り入れて多くの作品を描いた。根津美術館所蔵の「燕子花図屏風」はその一つで、〔d〕に登場する三河国の八橋の風景をモチーフにしたものである。江戸では安房国出身の〔e〕が、美人・役者などに画題を求めて都市の風俗を描き、絵本や挿絵本などに浮世絵の版画を用いた。

陶器では京都の野々村仁清が上絵付法をもとに華やかな色絵を完成した。（オ）の弟の（カ）はこの流れをくんで装飾的で高雅な作品を残し、兄弟合作による作品も制作された。染物関係では宮崎友禅が友禅染を始め、華やかな花鳥山水の模様を染め出した。京友禅のほか、加賀友禅も生まれた。

18世紀半ばになると〔 f 〕が美しい多色刷の浮世絵版画である錦絵を創始し、浮世絵は大きく発展した。寛政期には、人物の上半身や顔のみを大写した大首絵という手法によって、〔 g 〕は多くの美人画を描き、〔 h 〕は役者絵を個性豊かに描いた。

伝統的絵画の方面でみていくと、円山応挙に始まる円山派が写生を重んじ、西洋画の遠近法を取り入れた立体感のある作品を描いた。また一部の知識人たちによって中国からもたらされた文人画（南画）が好まれ、18世紀後半の池大雅や与謝蕪村がこの画風を大成した。二人の合作として〔 i 〕が知られる。また蘭学の隆盛とともに油絵の具など西洋絵画の技法が長崎を通して伝えられた。長崎に遊学した（キ）がその技法を取り入れ、その後、司馬江漢や亜欧堂田善らが優れた作品を残した。また江漢は蘭学を前野良沢に学び、絵画は（キ）に学んでエッチングによる銅版画を始めた。

19世紀には、11代将軍家斉による半世紀におよぶ長い治世のもと、文化・文政期を中心に江戸の繁栄を背景とした文化が盛んとなった。各地に名所が生まれ、民衆の旅が一般化した中で、風景版画が大流行した。現在なお非常に人気の高い葛飾北斎・〔 j 〕の絵は、多量に刷られ、人気を博した。前者には「富嶽三十六景」、後者には「東海道五十三次」の代表作がある。〔 k 〕は武者絵を作成する一方、風刺版画を制作した。これらの浮世絵は、後にモネやゴッホらヨーロッパの印象派画家たちに大きな影響を与え、ジャポニズムを生んだ。

伝統的絵画では、円山派からわかれ、呉春（松村月溪）が始めた〔 l 〕派が、写実性とともな叙情的な作風の風景画を描き、上方の豪商らに歓迎された。また文人画では〔 m 〕国の田能村竹田、江戸の谷文晁とその門人（ク）らが活躍した。（ク）は、蛮社の獄で高野長英などとともに幕府によって処罰された一人である。そして美濃大垣藩医の娘である江馬細香のような女性の文人画家もあらわれた。

【設問A】空欄（ア）～（ク）に入る最も適切な語句を漢字で解答欄

Ⅱ-Aに記入せよ。人物名については姓名を漢字で記せ。

【設問B】文中の空欄〔 a 〕～〔 m 〕に入る最も適切な語句を下の語群

の中からそれぞれ1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

- | | | | | |
|----|-----------|---------|-----------|----------|
| a. | 1. 永徳 | 2. 山楽 | 3. 探幽 | 4. 元信 |
| b. | 1. 東福寺 | 2. 相国寺 | 3. 建仁寺 | 4. 南禅寺 |
| c. | 1. 高取 | 2. 平戸 | 3. 萩 | 4. 丹波 |
| d. | 1. 伊勢物語 | 2. 源氏物語 | 3. 更級日記 | 4. 蜻蛉日記 |
| e. | 1. 喜多川歌麿 | 2. 菱川師宣 | 3. 歌川広重 | 4. 鈴木春信 |
| f. | 1. 東洲斎写楽 | 2. 鈴木春信 | 3. 喜多川歌麿 | 4. 菱川師宣 |
| g. | 1. 喜多川歌麿 | 2. 歌川国芳 | 3. 東洲斎写楽 | 4. 歌川広重 |
| h. | 1. 歌川国芳 | 2. 鈴木春信 | 3. 菱川師宣 | 4. 東洲斎写楽 |
| i. | 1. 十便十宜図 | | 2. 尾張名所図会 | |
| | 3. 紅白梅図屏風 | | 4. 雪松図屏風 | |
| j. | 1. 菱川師宣 | 2. 歌川国芳 | 3. 歌川広重 | 4. 東洲斎写楽 |
| k. | 1. 鈴木春信 | 2. 歌川国芳 | 3. 歌川広重 | 4. 喜多川歌麿 |
| l. | 1. 桂園 | 2. 談林 | 3. 貞門 | 4. 四条 |
| m. | 1. 筑後 | 2. 備後 | 3. 豊後 | 4. 越後 |

〔Ⅲ〕 次の文章および資料(1)～(2)を読んで、下記の設問に答えよ。(50点)

〔(a) 外国人〕という呼称は政府機関・学校などに招聘された欧米人を指し、文明開化時代の流行語であった。そのはじめは、すでに幕末頃からある。幕府の長崎海軍伝習所におけるオランダ士官、幕府の軍制改革に協力したフランス士官、薩摩藩のイギリス人技師などがそれである。

明治になって、新政府は富国強兵・殖産興業を目指して積極的に外国人を招聘した。その人数は明治年間を通じて約3000人ぐらいと考えられるが、そのピークは1874～1875年であった。しかし、1892年には130人に減じている。近代日本建設に全力をあげた明治前半期、それは(a)外国人の時代でもあり、政治・法制・軍事・外交・金融・財政・産業・交通・建築・土木・科学・教育・芸術などあらゆる分野で彼らの力が利用された。

【設問 a】 空欄(a)の中には西洋の学問・技術の導入のために招かれた欧

米人の呼称が入る。彼らはいったいどのように呼ばれたのか、この空欄に入る語句を解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問b】西洋の学問・技術の導入のために招かれた外国人名として、(ア)～(ク)の説明にふさわしい人物は誰か、以下の人名群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- (ア) イギリス人建築家。工部省技師・工部大学校教師。設計と教育両面で活躍。辰野金吾・片山東熊らを育てる。鹿鳴館や三井倶楽部のほか、旧岩崎邸などの邸宅も設計。
- (イ) 標本採集のために来日し、請われて東京大学で生物学を教授。大森貝塚を発見、自著『日本その日その日』で日本文化を広め、ダーウィンの進化論も紹介した。
- (ウ) アメリカ人。東京大学で哲学や政治学などを講義。日本美術を高く評価し、鑑画会をつくり伝統美術復興を唱えた。東京美術学校設立に尽力。帰国後、日本美術の紹介に尽す。
- (エ) ドイツ人地質学者。東京大学で地質学を教授。日本における近代地質学の基礎を築くとともに、各地の地質調査に従事し、全国地質図を作成。フォッサ＝マグナを指摘し、また新生代更新世後期まで生息していたゾウの1種は彼の名に由来する。
- (オ) イタリアの銅版画家・画家。政府に招かれて来日。大蔵省で、銅版画技術を通じて、印紙や政府証券をはじめとして、日本の紙幣・切手印刷の基礎を築いた。日本で製造された近代的紙幣の初期の原版の彫刻は彼の手による。
- (カ) ドイツ人内科医。東京医学校・東京大学で内科・産科を講義。東京大学退官後、宮内省侍医。在日中の日記は彼の長男によって編集され、これは、明治時代を知る格好の史料となっている。
- (キ) 日本政府に招かれたイタリア人彫刻家。工部美術学校で彫塑・大理石彫刻などを教え、日本の洋風彫刻の基を築く。夫人の玉は日本人で画家。
- (ク) イタリアの風景画家。日本政府に招かれ来日、工部美術学校で油絵

を教え、明治洋画の基礎を築いた。作品には「不忍池」などがある。

【語群】

- | | | |
|---------|-----------|------------|
| 1. ナウマン | 2. ポアソナード | 3. ベルツ |
| 4. コンドル | 5. キヨソネ | 6. フェノロサ |
| 7. モース | 8. ラグーザ | 9. フォンタネージ |

資料（1）

維新以来政令法度^{おおい}不ニ更張ヲ図ルト雖モ、独り財政ノ一途ニ至テハ未タ其宜キヲ得サルモノ殊ニ多ク今其最モ大ナル者ヲ挙クレハ、曰金融ノ梗塞ナリ、曰利息ノ昂騰ナリ、曰（ d ）紙幣ノ未タ国内ニ行ハレサルナリ、曰会社銀行等ノ資力拡張スルニ由ナキナリ、曰国庫出納ノ便益ヲ図ルノ機関ナキナリ、曰手形割引ノ未タ全国ニ普行セサルナリ、此数者ハ財政上ニ於テ最モ重要ノ関係ヲ有スルモノニシテ、我邦財政ノ萎靡^{いび}振ハサル所以ノモノハ職トシテ是ニ之レ由ル、苟^{いやく}モ今ニ及テ大ニ釐革^{りかく}更張スル所アルニアラスンハ其^はレ將タ何レノ日カ之ヲ救治スルヲ得ンヤ、

（出典：明治財政史編纂会編『明治財政史』）

【設問 c】資料（1）は、松方正義の提案を受け、公的資本と民間資本との出資により設立された銀行の「創立の議」に関するものである。我国での唯一の銀行券発行権を持ち、券面金額だけの正貨と引き換える銀行券の発券業務を行った。この銀行とは何か、その銀行名を漢字2字で、解答欄Ⅲ-Aに記せ。

【設問 d】空欄（ d ）の中には、とりかえること、あるいはひきかえることを意味し、資料（1）の組織が発券した銀行券を持参した人に対して、正貨とひきかえることを約束する語句が入る。空欄（ d ）の中に入る語句は何か、その語句を漢字2字で、解答欄Ⅲ-Aに記せ。

【設問 e】資料（1）に関する銀行は、松方正義の提案以前に、（ケ）と（コ）の両参議によって提出され裁可されたものであった。参議（ケ）は、佐賀出身で、大蔵卿などを歴任したが、明治14年の政変で下野し、その後、立憲改進黨を組織した。また参議（コ）は、山口（長州）出身で、大久保利通暗殺後、とくに明治14年の政変以後は、事実上、政府を指導した。内閣制度・華族令を創設し、初代総理大臣就任の後、枢密院議長として大日本帝国憲法を制定

した中心人物であった。その後、政党政治への道も切り開いた。(ケ)と(コ)にそれぞれ該当する人物は誰か、その人物名を漢字で解答欄Ⅲ-Aに記せ。

【設問 f】資料(1)の銀行同様、特定の政策目的のために特別法にもとづいて、主に明治30年代に設立された銀行群があった。これらの銀行は、産業・貿易や植民地中央銀行などに長期・大口の融資を行い、種々の特権と共に政府の強い監督下におかれた。(サ)と(シ)はそうした特殊銀行の一つである。(サ)と(シ)の説明にふさわしい銀行はどれか、以下の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

(サ) 企業単独で外資を調達するのは困難であり、政府保証の下、外国で債券を発行し、国内重工業への融資を行う、“工業における中央銀行”、すなわち産業資本の長期融資機関として設立された特殊銀行。外資導入・資本輸出に活躍した。今日、この銀行は第一勧業銀行・富士銀行などとともに合併した。

(シ) 貿易金融を目的として設立された銀行。外為システムが未発達だった当時、日本の利益を確保するための貿易決済を主な業務としていた。金本位制離脱後は、為替統制の中心機関となるが、一貫して、日本の国際金融面で支える軸となった銀行。第2次大戦後、普通銀行に改組し、東京銀行として再発足した。東京銀行はその後、三菱東京UFJ銀行となっている。

[語群]

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 台湾銀行 | 2. 横浜正金銀行 |
| 3. 農工銀行 | 4. 日本興業銀行 |

資料(2)

われわれは日々に進みゆく世界の技術とそれが変えてゆく世界の環境に一日も早く自らを適應せしめねばならない。もしそれを怠るならば、先進工業国との間に質的な技術水準においてますます大きな差がつけられるばかりではなく、長期計画によつて自国の工業化を進展している後進国との間の工業生産の量的な開きも次第に狭められるであろう。

このような世界の動向に照らしてみるならば、幸運のめぐり合せによる数量景気の成果に酔うことなく、世界技術革新の波に乗^hつて、日本の新しい国造りに出発することが当面喫緊の必要事ではないであろうか。

【設問 g】資料（2）の引用箇所の前段には「もはや戦後ではない」という有名な表現がある。この言葉が表す、技術革新のための設備投資によって牽引された戦後発展の進路をこの年次報告は的確に表している。第2次大戦後、政府によって発行された、この年次報告は一般的に何と呼ばれているか、その名称を漢字4字で、解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問 h】下線部 h が表現しているように、日本は1955年から約20年間にわたり、技術革新・設備投資によって年平均10%を超える成長率を示すことになる。下記の（ス）～（タ）に関する説明は、その間のそれぞれの好況の循環について述べている。（ス）～（タ）に該当する好況の名称は何か、それぞれの好況名を解答欄Ⅲ－Aに記せ。

（ス）日本の高度経済成長のはじまりで、建国神話にもとづいてついた名称。M S A協定や朝鮮復興資材の輸出、世界的な好況などの影響が大きい。耐久消費財ブームが発生、三種の神器（冷蔵庫・洗濯機・白黒テレビ）が普及した。

（セ）（ス）をしのぐ大型好況なので、（ス）の事柄を遡るという意味で、この名称がついた。設備投資が好況を主導し、順調に発展していた。一社の民間企業の設備投資が、別の会社の設備投資を招き、「投資が投資を呼ぶ」状況となった。若年サラリーマンや労働者の収入が急激に増加し、中産層の増大と消費ブームの到来は、生産と消費に介在する流通システムにも大きな変革を促した。

（ソ）世界的スポーツイベントが日本で1964年に開かれることになったことからついた名称。この世界的大会開催のために交通網の整備や競技施設が必要となり、東海道新幹線や首都高速道路などのインフラあるいは日本を代表する競技施設が整備され建設需要が高まった。またこれを見るためにテレビなどの購買需要がいっそう高まった。

（タ）長期間にわたり続いた好況。（ス）や（セ）をも凌駕して、日本列

島誕生の由来を説く国生み神話を彷彿させるような好況ということでこの名称がついた。所得水準の向上によって、クーラーの購入が増加し、また車やカラーテレビの需要も飛躍的に伸びたことで、3 C（新・三種の神器）の到来と呼ばれた。消費の大幅な拡大に応じて、この間、日本経済は大きく発展し、世界第二の経済大国となった。

世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、設問 1 ～ 6 に答えなさい。

(50点)

モンゴル高原を統一したモンゴル部族のテムジン^㉑は、1206年、有力首長を集めた会議である（ア）で諸部族の長によって君主に推戴され、チンギス＝ハンと名乗った。チンギスは、中央にみずからのウルス、東方に弟たちのウルス、西方に息子たちのウルスを配した「大モンゴル＝ウルス」を形成していった。これが、モンゴル帝国とよばれる。

チンギスは、東方では中国華北の金を攻め、西方では西遼をのりつたナイマン、ホラズム朝とタングート人の（イ）を滅ぼした。

チンギスの死後、三男のオゴタイが跡を継いだ。オゴタイは、金を滅ぼし、農耕地域をはじめて本格統治することとなった。また、（a）を司令官とする遠征軍を西に送り、東ヨーロッパまで攻め込んだ。

オゴタイの死後、その子のグユクがハン位につくが、治世は短命に終わり、その後、権力はチンギスの末子トゥルイの系統に移る。

第四代ハンとなったトゥルイ家のモンケは、西方と東方とでさらなる領域拡大をはかった。西方へは（b）を遠征させ、遠征軍はアッパース朝^㉒を滅亡に追いやった。東方では朝鮮半島の（ウ）が服属し、弟フビライが大理を征服し、みずからも（エ）を攻めたが中国四川で急死した。

モンケの死後、モンゴル高原をまもる末弟アリクブケと、対（エ）遠征軍を率いるフビライとが争い、後者が継承戦争に勝利し、第五代ハンとなった。フビライは自らの勢力基盤である東方に帝国の重心を移した。フビライは（エ）を征服し、支配領域に組み込む過程で、造船・航海技術や海洋知識を吸収し、日本や東南アジアの国々へ遠征軍を差し向けた。遠征軍は抵抗に会い、恒久的な支配権を及ぼすことはできなかったが、通商の拡大と交易路の確保という目的は一定程度達せられた。

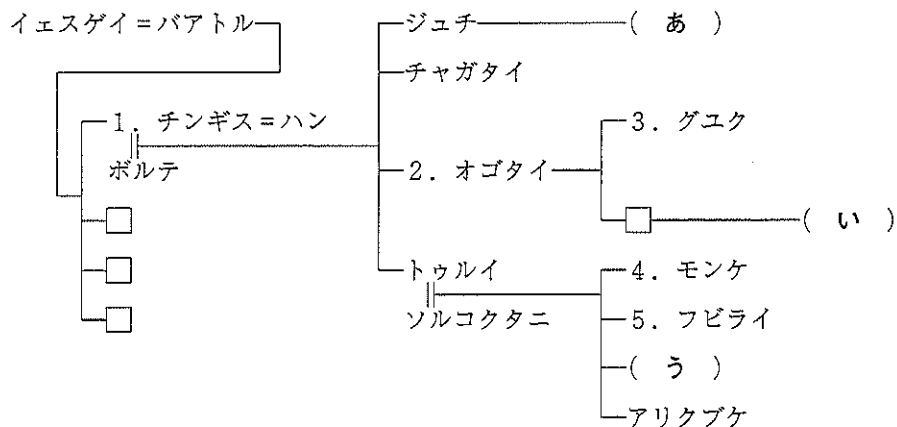
フビライの治世には、チンギス一族の支配する範囲は、東は中国、朝鮮半島、

西はカザフ草原、イランに至る広大な領域に及んでいた。中央アジアにおいて一時、反フビライ勢力の中心となった（ c ）の死後は、ときに内紛をおこしつつも、フビライが直接統治するユーラシア東方の大元ウルスのほか、中央アジアにはチャガタイ家を中心とするウルスが形成され、イラン高原には（ b ）家が、カザフ草原にはジュチ家がそれぞれ独自のウルスを形成した。ただし、いずれもフビライとその子孫らが継承する大元皇帝の宗主権を認識しており、モンゴル帝国全体はゆるやかなまとまりをもっていた。

モンゴル帝国の時代、西方より多くのキリスト教徒やイスラーム教徒が歴代ハンのもとを訪れ、かれらを通じて東方の情報が西方へもたらされるなど、ユーラシア東西の交流が進んだ。

モンゴル帝国以後の中央ユーラシアにおいて、チンギス=ハンの血統は「黄金の氏族」として尊崇を受け、モンゴル帝国崩壊後の時代においても、とくに遊牧民の世界では、その一族との結びつきが権威の源泉となった。東西に分かれたチャガタイ家のうち西の勢力から、16世紀後半、トルコ化したモンゴル族の武将（オ）が台頭し、サマルカンドを中心に中央アジア西部に帝国を形成し、イランまで版図を広げた。かれはチンギス一族の出身ではなかったが、チンギス一族のハンを擁立し、みずからはアミールとして遊牧集団を従えた。いっぽうロシアでは、諸侯が240年ものあいだモンゴルの臣下として貢納と軍役の義務を負っていた。そのなかで、モンゴルからロシア諸侯国からの徴税をまかされた（カ）大公が台頭し、15世紀後半、イヴァン3世のときにモンゴルの支配から脱し、縁組みにより（キ）帝国の後継者となり、ツァーリ（皇帝）を名乗った。

系図



設問1 文中の(ア)～(キ)に最も適切な語句を、解答欄I～BのA～キに、ア・オ・カ・キはカタカナで、イ・ウ・エは漢字で記入しなさい。

設問2 文中の(a)～(c)に入る人物の名前は何か、また、それぞれ系図のなかの(あ)～(う)のどれに相当するか。それぞれ最も適切な組み合わせを下の選択肢から選び、その番号を解答欄I～Aのa～cにそれぞれ記入しなさい。

[選択肢]

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. アルタン——あ | 2. アルタン——い | 3. アルタン——う |
| 4. ウズベク——あ | 5. ウズベク——い | 6. ウズベク——う |
| 7. ハイドゥ——あ | 8. ハイドゥ——い | 9. ハイドゥ——う |
| 10. キプチャク——あ | 11. キプチャク——い | 12. キプチャク——う |
| 13. バトゥ——あ | 14. バトゥ——い | 15. バトゥ——う |
| 16. フラグ——あ | 17. フラグ——い | 18. フラグ——う |

設問3 下線部㉔に関連して、「ウルス」とはモンゴル語で「国」とか「国民」という意味であり、時にはモンゴル帝国の「帝国」を指すこともある。さて、このモンゴル帝国ではどのように戦士たちを組織していたのか。最も適切なものを、次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄I—Aに記入しなさい。

1. 帝国はいくつかの軍管区（テマ）に分けられ、その長は軍事に加え行政の権限も有した。やがて軍管区の自立傾向が進み、皇帝の権力が弱まった。
2. 遊牧戦士に対し、ハンへの忠誠と引き換えに、その俸給額（アター）にみあう収入を得られるよう土地の管理権と徴税権を与えた。
3. 帝国を20の州に分け、長官のサトラップを任命し、徴税と治安維持を担わせた。サトラップの世襲は許されなかった。
4. すべての有力氏族長に対し、マンサブと呼ばれる位階で序列をつけ、その地位に応じて騎兵や馬の準備を義務づけ、給与を与えた。
5. 部族・氏族を解体して、遊牧民を千戸制のもとに組織した。

設問4 下線部㉕に関連して、イスラーム教を奉ずるこの王朝の君主は何と呼ばれているか。最も適切な語句を解答欄I—Bにカタカナで記入しなさい。

設問5 下線部㉔に関連して、次の文章の（あ）～（お）に最も適切な東南アジアの国や王朝の名を下の語群から選び、その番号を解答欄Ⅰ—Aの（あ）～（お）に記入しなさい。

フビライが遠征軍を派遣した時期、東南アジアには次のような国や王朝があった。（あ）は紅河デルタ開発により農業生産と人口を増大させた。遠征軍を撃退し、隣国（い）を侵略して南方へ領域を拡大した。チャム人の王国である（い）は、山地で産する沈香や象牙を中国に輸出した。東部ジャワでは遠征軍を撃退し、（う）が成立し、14世紀に全盛期を迎えた。（え）はクメール人が現在のカンボジアに建てた王国で、王都や仏教寺院の遺跡で知られる。ビルマの（お）は、遠征軍の攻撃で衰退し、13世紀末に滅亡した。

【語群】

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. アユタヤ朝 | 2. ヴィジャヤナガル朝 | |
| 3. アンコール朝 | 4. シャイレンドラ朝 | 5. マジャパヒト朝 |
| 6. 陳朝 | 7. チャンパー | 8. 扶南 |
| 9. マラッカ王国 | 10. バンテン王国 | |
| 11. シュリーヴィジャヤ | | 12. マタラム朝 |
| 13. チョーラ朝 | 14. パガン朝 | 15. 李朝 |

設問6 下線部㊸に関連する次の文章の（か）～（く）に入る国名・都市名として最も適切なものを下の語群からひとつ選び、その番号を解答欄I-Aの（か）～（く）に記入しなさい。また、下線部㊸のハンとして最も適切な人物を系図のなかの1～5からひとつ選び、数字を解答欄I-Aの（け）に記入しなさい。

キリスト教徒としては、ローマ教皇によりプラノ＝カルピニが、（か）王によりルブルックがモンゴルに派遣され、ハンのもとを訪れた。その後、㊸イタリア出身のマルコ＝ポーロは、新しく都（き）を建設したハンに仕えた。おなじくイタリア出身の修道士モンテ＝コルヴィノは（き）でカトリック大司教となり、そこで没した。イスラーム教徒としては、（く）出身のイブン＝バットゥータが海路で中国に到達したとされる。

【語群】

- | | | |
|----------------|----------|---------|
| 1. イギリス | 2. カラコルム | |
| 3. コンスタンティノーブル | | 4. フランス |
| 5. 大都 | 6. シリア | 7. カイロ |
| 8. ヴェネツィア | 9. モロッコ | |

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、設問A～Cに答えなさい。

アジアをめざす動きを最初に本格化したのは、レコンキスタを行い、13世紀にイスラームの支配を脱していたポルトガルであった。15世紀には、エンリケ航海王子のもとで、地理や航海術の研究を進め、北アフリカの（ア）占拠をきっかけに、アフリカへの進出を始めた。やがて1488年には（イ）がアフリカ南端の喜望峰に到達し、1498年には（ウ）がインド西海岸の（エ）に至り、インド航路を開いた。ポルトガルは1505年にセイロン（スリランカ）島に、1510年にはインドの（オ）、翌年にはマラッカに進出し、これらを拠点にアジア内の交易に参入した。1557年になると（カ）に居住権を得て、日本と中国との間の交易にも参加した。

スペインもポルトガルに対抗してアジアをめざし、（キ）出身の航海者コロンブスを支援した。彼は、地理学者（ク）の地球球体説をもとに、西廻りでアジアをめざし、1492年にはカリブ海諸島に到達し、のちにはアメリカ大陸にも上陸した。コロンブスは到達した場所をアジアの一部と誤解したが、彼に続く探検家⁽¹⁾によって、そこがヨーロッパ人の知らなかった「新世界」であることが明らかになった。1494年、スペインとポルトガルは、地球を二分するかのよう⁽²⁾な条約を結んだ。1500年、（ウ）の後を受けて、インドに行こうとした（ケ）は、やや西寄りのコースをとってブラジルを発見した。

ヨーロッパ人來航前の南北アメリカ大陸には、ユーラシアとは異なったさまざまな先住民の文明があった。中央アメリカのメキシコ湾沿岸では、紀元前1200年ころから古代文明が成立した。紀元前1世紀ころから紀元後6世紀ころまで、絵文字や石づくりのピラミッドを残した（コ）文明が繁栄した。また、前6世紀ころからユカタン半島を中心に（サ）文明が栄え、象形文字や太陽暦を用いた。メキシコ中央部にはアステカ王国が栄え、14世紀前半に湖上の島に（シ）を建設して、これを都とした。15世紀から南米アンデスを中心に栄えたインカ帝国では、すぐれた石造建築や織物の技術があり、また（ス）とよばれる記録・伝達手段が使われた。アステカ王国は1521年に（セ）によって、またインカ帝国は1533年に（ソ）によって征服され、その後広大な植民地が

形成された。

スペイン人は、カリブ海諸島を含む南北アメリカにおいて銀山の開発⁽³⁾やプランテーションなどで先住民を働かせた。先住民⁽⁴⁾は、過酷な労働や新たにもちこまれた伝染病のため、人口が激減した。そのため先住民に代わる労働力として、アフリカから黒人が奴隷として導入された。

設問A (ア)～(ソ)の空欄に最も適切な語句を下の語群から選び、番号を解答欄Aに記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|-----------------|------------------|--------------|
| 1. アゾレス諸島 | 2. イサベル | 3. ヴァスコ＝ダ＝ガマ |
| 4. ヴェネツィア | 5. オバンド | 6. オルメカ |
| 7. カボット | 8. カナリア諸島 | 9. カブラル |
| 10. カリカット | 11. カルカッタ (コルカタ) | |
| 12. キープ | 13. クスコ | 14. ゴア |
| 15. 広州 | 16. コルテス | |
| 17. コンスタンティノーブル | | 18. 上海 |
| 19. ジェノヴァ | 20. シンガポール | 21. セウタ |
| 22. セビリャ | 23. チャピン | 24. テオティワカン |
| 25. テノチティトラン | 26. トスカネリ | 27. トルテカ |
| 28. 長崎 | 29. バルトロメウ＝ディアス | |
| 30. バルボア | 31. ピサ | 32. ピサロ |
| 33. 平戸 | 34. フィレンツェ | 35. 香港 |
| 36. ボンベイ (ムンバイ) | | 37. マカオ |
| 38. マゼラン | 39. マチュ＝ピチュ | 40. マヤ |
| 41. モルッカ諸島 | 42. リスボン | |

設問B 下線部(1)~(4)について次の問いに答えなさい。解答は解答欄Bに記入しなさい。

- (1) アメリカという地名（国名）の元になった探検家の名前を答えなさい。
- (2) この条約は何というか，答えなさい。
- (3) 1545年に現在のボリビアにあたる地域で銀山が発見された。この銀山を何というか，答えなさい。
- (4) 先住民保護を訴え、『インディアスの破壊についての簡潔な報告』を著したスペインの聖職者の名前を答えなさい。

設問C 次の(あ)~(え)の説明文中、(a)(b)がともに正しければ1，(a)のみ正しければ2，(b)のみ正しければ3，(a)(b)ともに誤っていれば4，を解答欄Cに記入しなさい。

(あ)

- (a) スペイン王カルロス1世は、フランスのフランソワ1世と争って、神聖ローマ皇帝に選出された。
- (b) スペイン王フェリペ2世は、一時イギリス女王エリザベス1世と結婚した。

(い)

- (a) 15世紀からスペインの支配下にあったネーデルラントでは早くから綿織物工業が発展した。
- (b) スペインの圧制に反抗して、1568年、オラニエ公ウィレムを指導者としてオランダ独立戦争が始まった。

(う)

- (a) スペインはマニラを植民地にし、こことペルーのリマを結ぶ交易で利益を得た。
- (b) オランダは東インド会社をつくり、インドのカルカッタ（コルカタ）を拠点にアジア交易を行った。

(え)

- (a) ヨーロッパ諸国のなかで最初に大西洋奴隷貿易に着手したのは、イギリスである。
- (b) スペインは、西アフリカに拠点をもっていなかったため、アシエントという奴隷供給契約を国内外の商人（会社）と結んだ。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問1～5に答えなさい。

(50点)

第二次世界大戦は、1945年8月、広島と長崎に相次いで原爆を落とされた日本が（ a ）を受諾し、ようやく終結したが、すぐにアメリカ合衆国（以下、アメリカ）とソヴィエト連邦（以下、ソ連）のあいだの新たな対立が表面化した。アメリカによる核兵器の使用はソ連を刺激し、戦後の国際政治に深刻な影響を及ぼすことになった。アメリカは、甚大な被害をこうむったかつてのヨーロッパ列強に代わって、核兵器を保有し、世界最強の軍事力と強大な経済力をもつ大国として戦後世界の中心に躍り出た。これに対して、ソ連は軍事力を行使して（ b ）の支配から解放したハンガリー、ルーマニア、ブルガリア、（ c ）に共産党を中心に成立した連立政権を支援し、次々に自らの影響下においた。

経済面ではアメリカは国際連合の専門機関である（ d ）と国際復興開発銀行の設立に重要な役割を果たし、合衆国の通貨ドルは国際的な（ e ）となり、世界規模の開発援助体制が整えられた。1947年にアメリカが大規模な経済復興計画を提唱すると、西欧諸国はこれを歓迎した。このようにアメリカを軸とする新たな国際経済の枠組みが着々と整えられていったが、ソ連が率いる東欧諸国はイデオロギーや経済体制の相違を理由に、この体制への参入を拒否した。ソ連と東欧諸国は計画経済による独自の発展をめざしソ連圏を形成した。

政治面では東欧諸国に相次いで共産主義政権が誕生し、共産主義勢力の躍進が顕著になった。これに脅威を感じたアメリカ政府は、ギリシアと（ f ）の共産主義化を阻止するために（ g ）を打ち出し、これらの地域の政治的な安定化を図った。これはソ連をはじめとする共産主義勢力の「封じ込め政策」の始まりであり、ソ連は東欧諸国やフランス、イタリアの共産党による（ h ）を組織してアメリカに対抗した。

軍事・防衛面では1949年、アメリカを中心に西欧12か国で（ i ）が創設され、アメリカはヨーロッパに強力な軍隊を配備した。ソ連によるベルリン封鎖が解除され、戦争の危機は回避されたが、ドイツは東西に分裂してそれぞれ主権を回復することになった。1954年西欧諸国がパリ協定で西ドイツの再軍備と（ i ）への加盟を認めると、ソ連は反発し、翌55年、東欧7か国と（ j ）

を発足させた。

東西両陣営の対立はラテンアメリカやアジアへも飛び火し、冷戦体制は世界的に拡がる様相を見せた。1962年に勃発した（ k ）で核戦争の恐怖を経験した米ソ両国は、その後戦略の転換を模索し始めたが、ベトナム戦争や中ソ対立など火種は絶えなかった。1979年、ソ連が（ l ）に軍事介入すると世界は新冷戦と呼ばれる新たな局面に入った。

レーガン大統領は「強いアメリカ」を主張し、軍備拡張を再開したので国際的な緊張はにわかに高まった。しかし、高騰を続ける軍事費の負担は米ソ両国にとって重くのしかかり、とりわけ経済政策に陰りが見えていたソ連は80年代後半にはペレストロイカと（ m ）という標語を掲げて大胆な改革を進めると同時に、軍縮交渉の政策に舵を切った。一方、アメリカも国際経済でのかつての優位性を失っていたので、両国の利害は一致し、米ソ関係はしだいに改善に向かった。

設問1 文中の (a) ~ (m) に入る最も適切な語句を次の語群から
1つずつ選び、番号を解答欄Aに記入しなさい。なお、同一記号は同一語
句とする。

【語群】

- | | | |
|-------------|-----------------|--------------|
| 1. アフガニスタン | 2. アルバニア | 3. イラン |
| 4. インド | 5. ウクライナ | 6. エリツイン |
| 7. カイロ宣言 | 8. 基軸通貨 | 9. 北大西洋条約機構 |
| 10. キューバ危機 | 11. グラスノスチ | 12. 国際通貨基金 |
| 13. 国際連合 | 14. 国際労働機関 | 15. コミンフォルム |
| 16. ゴルバチョフ | 17. 債券 | 18. スターリン |
| 19. 全国産業復興法 | 20. 兌換紙幣 | 21. 地域通貨 |
| 22. 中央条約機構 | 23. 朝鮮戦争 | 24. チェコスロバキア |
| 25. トルコ | 26. トルーマン=ドクトリン | |
| 27. ナチス=ドイツ | 28. ニューディール | 29. ハイチ |
| 30. フランコ | 31. フルシチョフ | 32. プラハの春 |
| 33. プレジネフ | 34. ブロック経済 | 35. ベルギー |
| 36. ポツダム宣言 | 37. ポーランド | 38. マンハッタン計画 |
| 39. ムッソリーニ | 40. モンロー宣言 | 41. ユーゴスラヴィア |
| 42. ユネスコ | 43. ヨーロッパ共同体 | 44. ルーマニア |
| 45. 連帯 | 46. ワルシャワ条約機構 | |
| 47. ワシントン体制 | | |

設問2 下線部(ア)～(エ)に関する以下の問いに対する答えを解答欄Bに記入しなさい。

- (ア) アメリカが発表した戦後のヨーロッパ諸国に対する経済復興支援策は何と呼ばれるか。
- (イ) 戦後の国際経済の枠組みが話し合われた1944年の会議はアメリカのどこで開催されたか。
- (ウ) ソ連の閉鎖性を風刺的に表現して英首相チャーチルは何と呼んだのか。
- (エ) このとき首都をボンとして発足した国の正式な名称は何か。

設問3 下線部(オ)に関連して、次の(a)～(d)の組織の発足および条約の締結を年代順（古い出来事→新しい出来事）に並べるとどうなるか。

- (a) 米州共同防衛条約（リオデジャネイロ条約）
- (b) 東南アジア条約機構（SEATO）
- (c) 中央条約機構（CENTO）
- (d) 日米安全保障条約

次の選択肢の中から正しいものを1つ選び、番号を解答欄Cの(オ)に記入しなさい。

- 1. (a)→(d)→(b)→(c)
- 2. (d)→(a)→(c)→(b)
- 3. (c)→(b)→(d)→(a)
- 4. (c)→(a)→(d)→(b)
- 5. (a)→(b)→(d)→(c)
- 6. (b)→(c)→(a)→(d)

設問 4 下線部(カ)に関連して、次の文から正しいものを一つ選び、解答欄 C の(カ)に記入しなさい。

1. 親中国のポル=ポト統治下のカンボジアにベトナム軍が侵攻し一時占拠すると、懲罰として中国はベトナムに侵攻したので中越戦争が起こった。
2. ニカラグアで革命がおこると、アメリカは反革命政府ゲリラを攻撃して革命政府を支援した。
3. アメリカ軍がベトナムから撤退した後、南ベトナム軍の大攻勢により北ベトナムのサイゴンが陥落し、戦争は終結した。
4. 中国共産党は、ソ連の対米平和共存路線への転換を批判し、中ソ技術者協定を破棄して、中国人技術者を引きあげたので、中ソ対立は先鋭化した。

設問5 下線部(キ)に関連した問い(a), (b)に答えなさい。

(a) 次の記述のうち、正しいものを1つ選び、解答欄Cの(a)に記入しなさい。

1. パリで米・ソ・仏3国の間に部分的核実験停止条約（P T B T）が結ばれた。
2. カーター大統領は1972年にソ連を訪問し、人道主義外交を積極的に展開した。
3. 1970年代には米ソ間で戦略兵器の制限交渉が進み、核軍備管理体制の構築が模索された。
4. ブレジネフ書記長は有名なドクトリンを出して、米ソの融和を呼びかけた。

(b) 冷戦の終結を宣言した地中海のマルタ島での会談の出席者の組み合わせとして、次の中から正しいものを1つ選び、解答欄Cの(b)に記入しなさい。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. ゴルバチョフ, レーガン | 2. フルシチョフ, ケネディ |
| 3. スターリン, ローズベルト | 4. ブレジネフ, トルーマン |
| 5. ゴルバチョフ, ブッシュ | 6. エリツイン, クリントン |

政治・経済

〔 I 〕 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 7）に答えよ。（37点）

ヨーロッパの強国の覇権争いを背景に勃発した第一次世界大戦は、近代兵器の使用と国民総力動員による全体戦争となり、人類にかつてない甚大な被害をもたらした。これにより、国際社会における平和維持の形態として、潜在的な敵対関係にある国家あるいは国家群相互の力のバランスを維持し、お互いに相手を攻撃できないようにすることで、安全をはかろうとする方式がうまく機能しないことが示された。これに対して、アメリカ合衆国大統領ウィルソンは、1918年、「平和原則（ア）か条」を教書で示し、国際平和機構の設立を提唱した。これは、対立関係にある国家も含めて、関係国すべてがその体制に参加し、相互に戦争やその他の武力行使を禁止し、違反国には関係国すべてが協力して制裁を加えることにより平和の維持・回復をはかろうとする方式に基づくものである。このような国際平和機構の構想は、すでに18世紀に、フランスの思想家（A）の『ヨーロッパ恒久平和論』や、ドイツの哲学者（B）の『永久平和のために』で示されていた。

1919年、第一次世界大戦後の国際秩序を回復するために開かれた（C）において、ウィルソンの提唱に基づき、国際社会での平和維持、経済・社会・人道などの分野における国際協力の推進を目的とした国際連盟の設立が承認され、1920年に国際連盟は発足した。しかし、国際連盟は以下の問題を抱えていた。第一に、全加盟国による総会と戦勝国などによる理事会の決定は（イ）の原則をとっていたため、連盟としての有効な意思決定が難しかった。第二に、決定は勧告を限度とし、加盟国を直接拘束するものではなく、侵略国には経済制裁しか行えなかった。第三に、当時の主要国は国際連盟を積極的に支持したとはいえ、機構として不安定であった。主唱国のアメリカが当時の孤立主義的な外交政策の方針から参加せず、（ウ）が1934年に加盟を認められるも1939年に除名され、対外膨張を図る日本、ドイツ、イタリアが脱退した。これらが国際連盟の活動に

大きな制約を与え、国際連盟は平和維持機構として有効に機能しなかった。

こうした国際連盟の失敗を踏まえ、すでに第二次世界大戦中の1941年に、アメリカとイギリスの間で大戦後の国際平和維持機構について話し合いがもたれていた。この国際平和維持機構の実現が本格化したのは、国際連合憲章の原案が討議された1944年の（ D ）であった。その後、1945年2月に連合軍3巨頭が行った（ E ）で、安全保障理事会の表決方法などが決定され、同年6月、（ F ）における国際連合憲章の採択を経て、同年10月に国際連合（国連）が成立した。

国連の目的には、国際社会の平和と安全の維持だけではなく、経済的、社会的、文化的または人道的な性格をもつ国際問題の解決も含まれている。これらの目的遂行のため、国連には、6つの主要機関が設置されている。まず、すべての加盟国で構成される総会、次に、国際的な平和と安全の維持について第一次的に責任を負う安全保障理事会、そして、経済的、社会的、文化的な面での国際協力の中心を担う経済社会理事会がある。さらに、信託統治地域の自治または独立に向けて、住民の漸進的発展を促進するために、その地域を監督、指導することを任務とする信託統治理事会（現在は任務を終了）、そして、国際的性質をもつ紛争すべてを裁判によって平和的に解決することを任務とし、国連加盟国である当事国が付託する事件について判断を下す（ エ ）、最後に、国連運営に関する一切の事務を担当する事務局がある。

【設問1】文中の（ ア ）～（ エ ）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄Ⅰ－甲のア～エに記入せよ。ただし、イには漢字4字で、エには漢字7字で記入せよ。

【設問2】文中の（ A ）～（ F ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄I-乙のA～Fに記入せよ。

[語群]

- | | |
|------------|------------------|
| 1. ダボス会議 | 2. サン=ピエール |
| 3. ハーグ平和会議 | 4. パグウォッシュ会議 |
| 5. ウィーン会談 | 6. ルソー |
| 7. ポツダム会議 | 8. ダンバートン=オークス会議 |
| 9. ジュネーブ会議 | 10. サンフランシスコ会議 |
| 11. ロック | 12. ヤルタ会談 |
| 13. カント | 14. 全欧安全保障協力会議 |
| 15. グロティウス | 16. パリ講和会議 |
| 17. ホッブズ | |

【設問3】下線部㉓が説明している方式を何というか。最も適切な語句を、解答欄I-甲に漢字4字で記入せよ。

【設問4】下線部㉔が説明している方式を何というか。最も適切な語句を、解答欄I-甲に漢字6字で記入せよ。

【設問5】下線部㉕に関して、以下の文章の（ オ ）に入る最も適切な人名を、解答欄I-甲にカタカナ4字で記入せよ。

アメリカ第5代大統領（ オ ）が1823年に議会への教書の中で声明した外交政策は、（ オ ）主義と呼ばれる。

【設問6】下線部㉖に関して、戦後世界の構想を示した共同声明を何というか。最も適切な語句を、解答欄I-甲に漢字5字で記入せよ。

【設問7】下線部㉔に関して、以下の文章の（カ）～（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のカ～クに記入せよ。

安全保障理事会は、アメリカ、イギリス、フランス、（カ）、（キ）の常任理事国5か国と、地域ごとに2年任期で選出される非常任理事国10か国で構成されている（2014年時点）。常任理事国には、決議の際の大国の優越的権限である（ク）が与えられている（国連憲章第27条）。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問3）に答えよ。 (42点)

多様な財やサービスを生み出したり、それらを消費したりすることで経済活動は成り立っている。経済活動を担う代表的な経済主体として、財・サービスを生産する企業、それらを消費する家計、そして、税を徴収し国防・教育などの公共サービスを提供する政府の3つが存在する。これら経済主体の活動は相互に関連して経済活動を構成している。その中でも特に、近年の日本においては、家計の消費は国民総支出の6割程度を占めており、家計の消費動向が経済に大きな影響を与えている。

家計は、企業に労働や資本・土地という生産要素を提供し、対価として賃金や利子・地代などの所得を得ている。このようにして得られた所得を制約として、各家計は、財・サービスを消費することで得られる経済的な満足度を最大とするように消費活動を行ったり、将来のために貯蓄をしたりする。

【設問1】下線部③に関して、以下の文章の（ア）と（イ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ一甲のアとイに記入せよ。ただし、アは漢字6字で記入せよ。また、（A）～（H）に入る最も適切なものを、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ一乙のA～Hに記入せよ。ただし、同じ語群の番号を何度でも選択することができる。

個人所得から直接税や社会保険料などを控除した残りを可処分所得と呼び、可処分所得に対する消費支出の割合を（ア）と呼ぶ。消費支出に占める食料費の割合を（イ）係数と呼ぶ。表1は、総務省が発表した2014年の『家計調査報告』の年間収入五分位階級別家計収支の抜粋である。表1を用いて、（ア）と（イ）係数の実際の値を以下のように確認することができる。一番高い（ア）を示しているのは、第（A）階級であり、（B）%となっている。一方、一番低い（ア）を示しているのは、第（C）階級であり、（D）%となっている。一番高い（イ）係数を示しているのは、第（E）階級であり、（F）%となってい

る。一方、一番低い（イ）係数を示しているのは、第（G）階級であり、（H）%となっている。

表1 年間収入五分位階級別家計収支（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

月平均額（円）

	第Ⅰ階級	第Ⅱ階級	第Ⅲ階級	第Ⅳ階級	第Ⅴ階級
実収入	288,485	401,044	487,332	591,293	830,653
可処分所得	248,997	338,507	402,105	478,955	649,138
消費支出	214,935	264,794	302,920	363,854	447,271
食料	53,975	62,718	70,421	78,401	90,430
住居	20,965	18,911	20,031	19,614	22,816
光熱・水道	20,630	22,465	23,178	24,622	26,091
保健医療	8,435	9,612	11,032	12,836	14,481
交通・通信	33,462	44,148	51,513	63,328	74,576
教育	7,770	11,932	16,063	23,548	31,158
教養娯楽	16,671	24,137	29,832	36,201	45,332
その他の消費支出	37,893	51,072	57,351	77,695	105,436
非消費支出	39,487	62,538	85,226	112,337	181,515
直接税	12,302	22,373	33,522	46,777	92,335
社会保険料	27,119	40,100	51,622	65,504	89,124

出典：総務省『家計調査報告 [家計収支編]』（平成26年（2014年）平均速報結果概況）

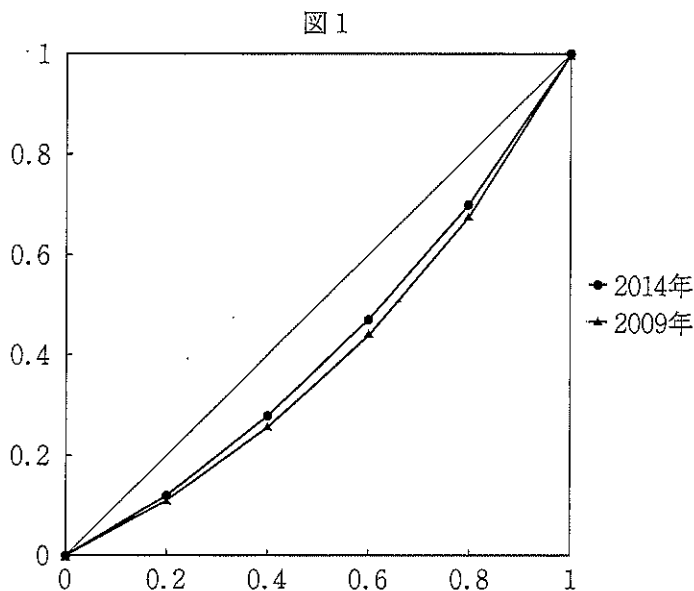
[語群]

1. I	2. II	3. III
4. IV	5. V	6. 86.32
7. 78.22	8. 75.33	9. 75.97
10. 68.90	11. 25.11	12. 23.69
13. 23.25	14. 21.55	15. 20.22

【設問2】下線部②に関して、以下の文章の（ウ）と（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ-甲のウとエに記入せよ。また、（イ）と（ジ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-乙のⅠとⅡに記入せよ。

近年、日本でも所得格差に関する議論がなされている。所得分布の不平等度を示すグラフとして、縦軸に累積相対所得、横軸に累積相対人員をとることで描ける（ウ）曲線がある。グラフの定義から、完全に平等な場合は、原点を通る45度の直線となる。この直線を（エ）線と呼ぶ。（ウ）曲線と（エ）線とで囲まれた弓形の面積の、（エ）線より下の三角形の面積に対する比率がジニ係数である。

2009年と2014年の『家計調査報告』の年間収入五分位階級別家計収支（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）のデータから、（ウ）曲線が図1のように描ける。図1より、（イ）年のジニ係数の方が大きくなり、2009年と比べて2014年のジニ係数が示す所得格差は、（ジ）している。



[語群]

1. 2009 2. 2014 3. 縮小 4. 拡大

【設問3】下線部⑤に関して、以下のk～oの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅱ-乙のk～oに記入せよ。

- k. 生命保険の掛け金は、家計の貯蓄に含まれる。
- l. 株式や債券などの有価証券の購入は、家計の貯蓄に含まれない。
- m. 貯蓄をする経済主体は家計だけである。
- n. 家計において所得のうちどれぐらいを貯蓄に振り分けるかという心理的傾向を貯蓄性向と呼ぶ。
- o. 内閣府が発表する「国民経済計算」によると、家計の貯蓄率は1970年代以降2010年代初めにかけて、安定的に20%程度で推移している。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問5）に答えよ。 (36点)

消費者運動は、1962年、アメリカ合衆国大統領ケネディが特別教書において消費者の4つの権利について提唱したことがきっかけとなり、世界的に広まっていた。

日本においても、高度経済成長期に顕在化した欠陥商品、悪徳商法、誇大広告などの消費者問題に対応するため、消費者保護基本法が1968年に制定され、国、地方公共団体、企業の消費者に対する責任と消費者の役割などが定められた。消費者問題についての情報提供、商品テストを行い、消費者からの苦情に対応するため、1970年には、政府出資の特殊法人として（ア）センターが設置された。また、地方公共団体の行政機関として消費生活センターが設置された。消費者保護基本法は、その後、2004年に改正され、消費者基本法となった。

欠陥商品の問題については、1994年に製造物責任法も制定された。この法律により、欠陥のある製品によって身体、生命、財産にかかわる被害を受けた消費者が、企業側の過失を証明できなくても、損害賠償を求めることが可能となった。また、自動車などの欠陥が発見された場合、道路運送車両法に基づき、生産者である企業が、欠陥製品について無償で回収や修理を行うといった（イ）制度も強化された。さらに、欠陥製品による事故についての情報を集約して被害の発生を防止することや、縦割り行政を是正し、消費者行政を一元化することなどを目的に掲げ、2009年には内閣府の外局として消費者庁が設置された。

悪徳商法や契約に関するトラブルについてもさまざまな規制が設けられた。2000年に訪問販売法を改正して制定された（A）法は、消費者が訪問販売、電話勧誘販売によって契約を結んだ場合、一定期間内であれば無条件で契約を解除することができる、（ウ）の制度について定めている。

2000年に制定された消費者契約法は、消費者に対する事業者の不適切な勧誘行為があった場合の契約の取り消し、契約における不当条項の無効などについて規定している。2006年に同法が改正されたことにより、被害にあった消費者個人に代わって内閣総理大臣の認定を受けた（B）消費者団体が原告となり、被害を発生させた事業者に対して不当な行為を差し止めるための訴訟を起こせるよう

になった。

近年では、商品の売買だけでなく、金銭の貸し借りにおいても、消費者が被害をこうむるケースが増加している。高利の消費者金融によって消費者が多重債務に陥る問題が相次いでいる。この問題は、貸金業者が、消費者に（エ）金利で融資を行っていたことにより深刻化した。（エ）金利とは、（C）法によって定められた上限金利（それを超えると、貸金業者に刑事罰が科される）と（D）法によって定められた上限金利（それを超えても、刑事罰は科されないが、民事上は無効である）との間の金利を指す。この問題に対応するため、（C）法の上限金利は年20%に引き下げられた。さらに、貸金業法の改正により、貸金業者からの借り入れ総額を年収の（E）以下に制限する（F）規制も導入された。

【設問1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のア～エに記入せよ。ただし、イ～エにはカタカナで記入せよ。

【設問2】文中の（A）～（F）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－乙のA～Fに記入せよ。

[語群]

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1. 5分の1 | 2. 数量制限 | 3. 利息制限 |
| 4. 適格 | 5. 財政 | 6. 金利規制 |
| 7. 特定事業 | 8. 金融 | 9. 3分の1 |
| 10. 4分の1 | 11. 金利政策 | 12. 特定商品 |
| 13. 出資 | 14. 総量 | 15. 特定商取引 |
| 16. 認定 | 17. 自己破産 | 18. 公認 |

【設問3】下線部㉔に関して、ケネディ大統領が提唱した消費者の4つの権利に含まれていないものを、次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。

1. 安全を求める権利
2. 選択できる権利
3. 救済が受けられる権利
4. 知らされる権利
5. 意見を反映させる権利

【設問4】下線部㉕に関して、以下の文章の（オ）と（カ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のオとカにカタカナで記入せよ。

注文していない商品を消費者に一方的に送り付け、消費者に代金を支払わせようとする商法のことを、（オ）と呼び、駅や路上などで、アンケートに答えさせるなどのやりかたで、商品などの購入をさせるため、消費者を勧誘して契約を結ばせる販売方法のことを（カ）・セールスと呼ぶ。

【設問5】下線部㉔に関して、以下の文章の（ G ）と（ H ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-乙のGとHに記入せよ。

消費者基本法第1条は「消費者と事業者との間の情報の質及び量並びに交渉力等の格差にかんがみ、消費者の利益の擁護及び増進に関し、消費者の権利の（ G ）及びその（ H ）の支援その他の基本理念を定め、国、地方公共団体及び事業者の責務等を明らかにし、その施策の基本となる事項を定める。

[語群]

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 保護 | 2. 生活 | 3. 自立 | 4. 重視 |
| 5. 尊重 | 6. 教育 | 7. 確保 | 8. 活動 |

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問13）に答えよ。（35点）

第二次世界大戦の末期から、戦後の国際秩序をめぐってアメリカ合衆国とソ連は対立しはじめ、①冷戦へと発展した。アメリカはソ連の勢力を封じ込めようと、②自由主義・資本主義陣営の国々の支援に乗り出し、ソ連も、③社会主義陣営の国々の支援と結束のために様々な施策を打ち出した。

冷戦は、圧倒的な核兵力をもつ米ソ間のにらみ合いとなり、両国の直接的な戦争には至らなかったが、世界各地でそれに付随する④対立や内乱、⑤米ソそれぞれを後ろ盾とする勢力同士の紛争が勃発した。そうしたなか、米ソいずれにも属さぬ⑥第三世界、非同盟諸国と呼ばれる勢力もアジアやアフリカを中心に台頭し、国際的な存在感を高めていくことになった。

こうした世界を巻き込む米ソ二大陣営の対立は、⑦緩和と激化を繰り返しつつ、1991年のソ連の崩壊によって終結することになった。

【設問1】下線部②に関して、冷戦という言葉が自著の表題に用いて、その言葉が広く知られる契機をつくったアメリカの政治評論家は誰か。次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ-乙に記入せよ。

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 1. バーリン | 2. リップマン | 3. ハリントン |
| 4. フリードマン | 5. マーシャル | |

【設問2】下線部⑥に関して、大西洋ではアメリカを中心に北大西洋条約機構（NATO）が結成されたが、2014年の時点で、NATO加盟国でない国はどれか。次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ-乙に記入せよ。

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1. オランダ | 2. ルーマニア | 3. アイルランド |
| 4. アイスランド | 5. トルコ | |

【設問3】下線部㉔に関して、大西洋のNATOに加えて、太平洋においてもアメリカは、1951年にオーストラリアやニュージーランドと軍事同盟を締結した。その軍事同盟の略称を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲にアルファベット5字で記入せよ。

【設問4】下線部㉕に関して、1947年から1956年まで、ソ連が東欧諸国の結束をはかるために設けていた各国の共産党間の連絡や提携を促すための機関の通称を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲にカタカナ7字で記入せよ。

【設問5】下線部㉖に関して、1949年、ソ連と東欧諸国の間で、マーシャルプランに対抗して、経済協力のために設立された組織の略称を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲にアルファベット7字で記入せよ。

【設問6】下線部㉗に関して、ドイツは社会主義陣営の東ドイツと資本主義陣営の西ドイツに分割され、相互に対立していたが、1972年に、両国双方が国家として承認することなどを定めた東西ドイツ基本条約を締結した。その締結を主導した西ドイツの当時の首相は誰か。次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ－乙に記入せよ。

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. ブラント | 2. コール | 3. ロートブラット |
| 4. ブライス | 5. メルケル | |

【設問7】下線部㉘に関して、社会主義陣営であった中国とアメリカは対立していたが、1972年、アメリカ大統領ニクソンが突如訪中し、米中共同声明（コミュニケ）が出されて、関係が好転した。その米中共同声明が発表された場所である中国の都市はどこか。解答欄Ⅳ－甲に漢字で記入せよ。

【設問8】下線部㉔に関して、以下の文章の（ア）に入る最も適切な語句を、
解答欄Ⅳ－甲に漢字2字で記入せよ。

朝鮮戦争やヴェトナム戦争などのように、米ソが直接的に衝突するのではなく、米ソそれぞれを後ろ盾とする勢力同士で行われる戦争を一般に（ア）戦争という。

【設問9】下線部㉔に関して、その最たるものであったヴェトナム戦争は1973年のヴェトナム和平協定の締結によって終戦に向かった。その条約の締結地である都市はどこか。解答欄Ⅳ－甲に記入せよ。

【設問10】下線部㉔に関して、アジア・アフリカ会議など第三世界の動きへの対応を協議するため、1955年7月にジュネーブで4大国の首脳が集まり4巨頭会談が開催された。その4大国の組み合わせとして正しいものはどれか。次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ－乙に記入せよ。

1. アメリカ・ソ連・中国・日本
2. アメリカ・ソ連・イギリス・西ドイツ
3. アメリカ・ソ連・イギリス・フランス
4. アメリカ・ソ連・イギリス・中国
5. アメリカ・イギリス・フランス・西ドイツ

【設問11】下線部㉔に関して、1961年、非同盟諸国の首脳が集まって第1回非同盟諸国首脳会議が開催されたが、そのときの開催都市はどこか。解答欄Ⅳ－甲に記入せよ。

【設問12】 下線部㉓に関して、現在のアフリカ連合の母体となった組織で、1963年、アフリカ諸国の統一や連帯の促進、植民地主義の根絶などを目指し、アフリカ諸国首脳会議で創設された地域的国際機構の略称を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲にアルファベット3字で記入せよ。

【設問13】 下線部㉔に関して、1959年にソ連首相フルシチョフとアメリカ大統領アイゼンハワーとが会談し、米ソ協調についての会談を行った。その会談は、アメリカ大統領のメリーランド州の山荘の名前にちなんで何会談と呼ばれるか。最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲にカタカナで記入せよ。

余白

余白

数 学

〔 I 〕 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

- (1) 関数 $f(x)$ が $f(x) = x^3 - x^2 \int_{-2}^2 \frac{3}{2}f(t)dt + x + \int_0^3 \frac{8}{9}f(t)dt$ を満たすとき $\int_{-2}^2 f(t)dt =$ ア , $\int_0^3 f(t)dt =$ イ であり、 x の 3 次方程式 $f(x) = 0$ の解は ウ である。また $\int_1^3 |f(t)|dt =$ エ となる。

$y = f(x)$ の極大値 M は $M =$ オ である。 $y = f(x)$ のグラフと直線 $y = M$ で囲まれた図形の面積は カ である。また、点 $(0, f(0))$ における曲線 $y = f(x)$ の接線の方程式は $y =$ キ である。

- (2) s を実数の定数とする。方程式 $\log_4(4x - x^2) = \log_2(x - s) + 1$ は、 $s = 0$ のとき解 $x =$ ク をもち、 $s = 1$ のとき解 $x =$ ケ をもつ。この方程式が解をもつような s の値の範囲は コ である。

〔 II 〕 次の問いに答えよ。

- (1) 長方形 R の縦の長さを x 、横の長さを y とする。 $x + y = 2$ であるとき、長方形 R の面積を最大にする x, y の値を求めよ。
- (2) 直方体 C の縦の長さを x 、横の長さを y 、高さを z とする。3 辺の和について $x + y + z = 12$ であり、かつ表面積について $2(xy + yz + zx) = 72$ であるような直方体 C が存在するための x の値の範囲を求めよ。
- (3) 直方体 C の縦の長さを x 、横の長さを y 、高さを z とする。3 辺の和について $x + y + z = 12$ であり、かつ表面積について $2(xy + yz + zx) = 72$ であるとき、直方体 C の体積を最大にする x, y, z の値をそれぞれ求めよ。

〔Ⅲ〕 p を $\frac{1}{2} < p < 1$ を満たす定数とする。△OAB において $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ とし、線分 OB の中点を点 C、線分 OB を $p:1-p$ に内分する点を点 P とする。さらに、点 P を通り直線 AC に平行な直線が直線 AB と交わる点を点 Q とし、点 Q から直線 AC に下ろした垂線と直線 AB との交点を点 R とする。このとき、次の問いに答えよ。ただし、 $|\vec{a}| = \sqrt{3}$, $|\vec{b}| = 2$, $|\vec{a} - \vec{b}| = \sqrt{7}$ とする。

- (1) \overrightarrow{OQ} , \overrightarrow{OR} を \vec{a} , \vec{b} , p を用いて表せ。
- (2) 四角形 OAQC の面積を T とする。 T を p を用いて表せ。
- (3) 点 R が線分 AC 上（ただし、両端を除く）にあるための p の値の範囲を求めよ。
- (4) p が (3) で求めた範囲にあるときの △CQR の面積を U とする。 U を p を用いて表せ。
- (5) p が (3) で求めた範囲にあるときの △CQR の面積 U の最大値とそのときの p の値を求めよ。